

大塔ライフハウスプロジェクト

5月から正式に介護事業をスタートした「社会福祉法人五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス」。まず手始めにデイサービスを通じて大塔町にお住いの皆さんをサポートをするとともに、「デイサービスは支援を受ける場所」というイメージの払拭にも力を入れています。

入浴や食事、催し事等をより「個人の希望に合わせたモノ」へと進化させ、デイサービスを『自分らしく過ごせる場所』にしたいと考えています。活動内容はホームページやSNSでも発信していきますので、今後の大塔ライフハウスに注目してください！

📞 大塔ライフハウスプロジェクト
✉️ olhproject@gmail.com



▲地域の人と交流するため、大正琴の練習を見学させていただきました

大塔ライフハウスのHP・SNSはこちらから



ホームページ



Facebook



Instagram



Twitter

Tides of change

It is September and that means a time of change. The leaves start to change color, in America we start our school year, and the types of food we eat change. My life is also changing too. This month I will move to Okinawa and start a whole new adventure. I can not go back to America right now because there are no planes, so I must stay in Japan. I love the ocean, wildlife, cities, and many different cultures coming together, so that is why I decided on Okinawa. When I am a teacher in Naha I can enjoy the city but also go to the ocean, go hiking and kayaking and snorkeling very easily!

I will miss Shinmachidori street, the delicious udon and many amazing people I have met in Gojo, but September is a time for change and change is a good thing. I can't wait to start my new life. To all the people of Gojo, thank you so much for everything and making me feel at home so far away from America.



変化の時

9月になりました。9月は変化を迎える時期です。葉は色づき始め、アメリカでは学校の新学期が始まり、私たちが食べる物も（夏とは）違うものになっていきます。また、私の生活も変化を迎えます。今月、私は沖縄へ引っ越す予定で、全く新しい冒険がスタートします。現在、（新型コロナウイルス感染症の流行のため）アメリカへ運行している飛行機がなく、私は帰国できないので日本に留まることにしました。海や野生動物、都会や多様な文化が混じり合っているところが大好きなので、沖縄に住むことを決めました。今後は那覇で教師をする予定ですが、都会生活を楽しむと同時に海にも行けますし、ハイキングやカヤッキング、シュノーケリングなども簡単に楽しめます！

新町通りのおいしいうどん、五條で出会った素晴らしい人達とお別れするのは寂しいですが、9月は変化の時です。そして、変わることはよいことです。新生活が待ち遠しいです。五條市の皆さん、私はアメリカから遠く離れて暮らしていましたが、寂しい思いをせずに過ごすことができたのも皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

One Point Lesson : "I can't wait"
When an event or new thing is very exciting for you and has not happened yet.

ワンポイント・レッスン : I can't wait 「楽しみで仕方がない。待ち遠しい」これからおこるであろう、わくわくする行事や何か新しいできごとに対して使う表現です。

英語コミュニケーション
One point lesson
第131回



こんにちは、
メーガンです

五條病院トピックス 五條病院 ☎ 22-1112

「クスリはリスク」 薬剤の適正使用の推進を！

入院中の薬（内服薬や注射薬）は基本的に院内の薬局で調剤し、患者さんの元に届けられます。その際、薬剤師は薬をただ調剤するだけではなく、患者さんそれぞれの薬同士の相互作用やアレルギー歴、腎機能や肝機能からみて投与量が適切かどうかを確認しています。



また、患者さんに薬の効果が出ているか、副作用が起こっていないか、薬を今の状態で飲めているか、吸入や自己注射が上手くできているかなどを確認するため、病室までうかがうことがあります。

📞 五條病院 薬剤部

消防トピックス 五條消防署 ☎ 22-3310

住宅用火災警報器を設置しましょう

◆住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が必要です

火災で亡くなる人の多くは、煙を吸い込むことによる一酸化炭素中毒によるものです。住宅用火災警報器は煙をいち早く感知し、火事であることを知らせ、逃げ遅れを防ぎます。未設置の家庭は、早急に設置しましょう。

◆取り付け位置は？

- ▼すべての寝室に取付が義務化されています。
※子ども部屋でも、就寝に使用する場合は設置。
※2階に寝室がある場合は、階段にも設置。
- ▼台所・リビングルームへの取付を推奨しています。



◆点検と交換時期は？

- ▼定期的な作動確認をしましょう。
点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的に作動確認をしましょう。
⇒作動確認をし、警報器は反応しなければ本体の故障または電池切れです。取扱説明書を確認するか、メーカーに問い合わせるか、本体または電池を交換しましょう。
- ▼古くなったら交換しましょう。
設置から10年以上経過している場合、電子部品などが劣化して、火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。



出典：消防庁HP